



宇治市社会福祉協議会
(コラボネット宇治)
宇治市社会福祉協議会
宇治市社会福祉協議会
宇治市社会福祉協議会

=支え合い、助け合い、励ましあって、つながる福祉=

社協だより

～コラボネット宇治～

2023
令和5年
3月15日

公式 twitter @uji_pyon



社会福祉法人 **宇治市社会福祉協議会**
(コラボネット宇治)

住所:〒611-0021
京都府宇治市宇治琵琶 45 総合福祉会館内

発行人:奥西隆三
TEL:0774-22-5650 FAX:0774-22-5654
URL:http://uji-shakyo.net Email:mail@uji-shakyo.net

英知と工夫でのりこえて ～にぎわいをとり戻しつつある学区福祉委員会の取組みに注目!～

宇治市内には、概ね小学校区ごとに「学区福祉委員会」が組織されています。定期的な見守り訪問や配食サービスなど、地域によって内容はさまざまですが、自分たちが住み慣れた地域をより良くするための福祉活動に取り組んでいます。

5月8日には新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に変わることとなっています。それを前にして、地域には、少しずつにぎわいが戻りつつあります。

3年ぶりの開催は趣向を変えて(西大久保学区福祉委員会)

西大久保学区福祉委員会では、地域でのつながりづくりの一環として、みなさんで一緒にご飯を食べる「熟年の集い」を開催していました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で会食は叶わず、この2年間は開催を見送ることに…。

令和4年度は3年ぶりの開催!会食をするのではなく、レクリエーションを楽しむ内容に変更しました。西大久保学区福祉委員会は、大久保・みずほ・緑ヶ原の3つの地域に分かれて活動されています。どの会場も大いに盛り上がり、レクリエーションを楽しみ、みなさん笑顔で会場を後にされました。



みずほ地域でのマジックショーの様子



大久保地域のお楽しみ企画はビンゴ大会



緑ヶ原地域の健康体操

「榎福まつり」の活気ふたたび(榎島学区福祉委員会)

榎島学区福祉委員会では、榎島小学校をお借りして地域のみなさんが集まれる「榎福まつり」を開催しました。

子どもコーナーは小学校の育友会が担当され、小学生はマーチングを披露しました。続いて、障がい者福祉施設「榎島福祉の園」が和太鼓を演奏。地域で活動している団体に、それぞれの特技を披露してもらい、午前中の半日を楽しみました。

学区福祉委員会のみなさんも、参加者の笑顔を見て、「取り組んで良かった～」と胸をなでおろされていました。



活気あふれる会場



「榎島福祉の園」のみなさんが和太鼓を演奏



無事終了したことを記念して

学区福祉委員募集中

身近な地域でできるボランティアです!地域でのつながりづくりを進めます。詳しくは宇治市社会福祉協議会(0774-22-5650)まで。お気軽にお問い合わせください。

「未来へ続く宇治らしいつながり」に向かって ～令和4年宇治福祉のつどい報告～

去る11月2日(水)、パルティール京都にて、令和4年宇治福祉のつどいを開催しました。約3年前、新型コロナウイルスの急速な感染拡大が社会を覆って以降、令和2年度は中止を余儀なくされ、令和3年度は表彰式典のみの実施でした。今年度も規模を縮小しての開催でしたが、約160名もの福祉関係者がつどい、地域福祉推進への気持ちを新たにしました。



【第1部 表彰式典】

地域福祉活動にご尽力いただいた50名に表彰状を、4団体と1名に感謝状をお渡ししました。みなさま、おめでとうございます。そして、これからもよろしく願います。

【第2部 創立70周年記念パネルディスカッション】

テーマは、「未来へ続く宇治らしいつながり」。伊勢田学区福祉委員会の石田繁子さん、愛隣デイサービスセンターの内山慎吾さん、宇治青年会議所(JC) / 矢野豊商店の矢野孝幸さんの3名をパネラーに、京都府社会福祉協議会の武田知記さんをコーディネーターにお迎えしました。



石田さん

伊勢田学区福祉委員会は、グループホームや地元企業など、地域のさまざまな団体と連携した取り組みを行っています。福祉委員の担い手を募集するには粘り強い声かけが大事。引き受けてもらうまで5年かかったことも。「熱意は人を動かす」と感じています。



内山さん

大学生のとき、無関心だったボランティアをはじめたのは「誘われて」でした。東日本大震災や京都府南部豪雨災害に直面して、災害復興のボランティアにかかわり続けるなかで、「困っている人がいたら助けたい」という気持ちが芽生えました。よき導き手がいたおかげです。



矢野さん

JCでは、地域の小学生を対象とした防災訓練の事業を行ったことをきっかけに、地域の人たちと連携・協働したまちづくりを目指すように。家業では、日本人の和室離れが進むなか、宇治市に本物の畳を届けるため、いぐさ農家や福祉団体などの異業種と協力して新たな取り組みを試みています。

【「未来へ続く宇治らしいつながり」のヒントは?】 ～コーディネーターの武田さんより～

それぞれの活動に根ざした三者三様のお話をいただきました。きっかけは、「人から誘われて」ということも多いようです。はじめは気軽な気持ちで若者が参加して、地域での活動を続けていくうちに、熱中していくこともあるかと思います。

注目したいのは、福祉分野以外とのつながりです。このパネルディスカッションを通して、改めて、地域には多様な団体があることに気づかれます。「次世代の仲間となる人が見つからない…」そんなときは、これまでかかわりのなかった人たちに目を向け、新たなつながりを切り拓いていくのもよいかもしれません。

「未来へ続く宇治らしいつながり」～「四方よし」でめざす、つながりのあり方～ デイサービスセンターくりくま

学校の宿題で、経験のある「音読」。国語の単元のページを「読む」ことを、保護者が「聞いて」確認するということがあります。共働きの家庭が増え、保護者が音読を聞く時間は、夕食準備などの時間になってしまうこともあるでしょう。忙しい中、子どものことにしっかり向き合いたいけれど、時間が取りにくい。そんな思いを抱えている保護者もいると思います。



デイサービスセンターくりくま(宇治市広野町・認知症対応型通所介護施設)では、音読チェックを利用者さんがしてくださったことがあります。『子どもたち』は、はりきって読みます。『利用者さん』はその姿を楽しみにして、音読の時間を過ごします。『子の保護者』は、家事や仕事など家族を支える時間として過ごすことができます。『デイサービスセンター』は、地域のために役立つことができます。まさに、「四方よし!」

コロナ禍で、交流のできにくい今ですが、「支える」「支えられる」を超えて、多様なかわりで「役に立つ」ことが実感できる場面を作っています。

あったらいいな!みんなが集まる近くの居場所

～Hot!ふれあいサロン事業～

一助成金制度が活用できますー市内約100か所が登録中!

この事業は、宇治市共同募金委員会が、自治会・町内会でお取組み頂いている「歳末たすけあい運動」で寄せられた募金をもとに実施しています。

身近な地域でひとりぼっちにさせないこの取組みは、あなたとそまわりにいる地域の方が主役となる活動です。

- *高齢になっても健康を維持したい
- *子育て中の親子同士の友達づくり …など

活動場所の多くは、集会所をはじめとする公共施設。宇治市は他市に比べて集会所が多いのが特徴で、身近な場所にふれあいの場、つながりの場をつくるのに適した環境があります。

これまで市内で培われたサロンの立ち上げ方、運営方法や創意工夫・アイデアをお伝えします。必要に応じて下記の助成金制度が活用できます。

お気軽にご相談ください。

令和5年度の助成金の申請受付について

〈期間〉 令和5年4月3日(月)～4月28日(金) (土日祝を除く)

対象事業

- ①概ね月1回以上、開催するもの。
 - ②1回あたりの利用者の人数は、概ね10人とするもの。
 - ③地域の相互の支え合いや仲間づくりを目的に、レクリエーション、創作・軽作業、体操、健康チェック、談話等を行うもの。
 - ④特別な事情を除き、参加希望者を常時受け入れられるもの。
 - ⑤明確な企画に基づく事業の具体的な計画を持つもの。
 - ⑥運営体制が整っており、自己調達、参加者負担の努力を行っているもの。
 - ⑦実施場所は市内にある次のような施設を利用するもの。
 - ・市内の公共施設、地域の集会所や集合住宅等の集会室、個人の自宅など。
- *ただし、政治活動、宗教活動を主たる目的とした団体や営利を目的とした団体、暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体、趣味や同好的活動を主たる目的に集う団体は除きます。



サロンの主催者は“サロンは高齢者の最後の砦”と言われていました。地域の仲間とサロンに長く通い続けられるように。健康寿命を伸ばせるように。令和4年度は、「歩く」大切さを学び合いました。

「赤い羽根コラボ助成金」受付開始します

～宇治市のまちづくり活動のサポート～

市民の皆さんからご協力いただいた「共同募金」を財源とし、宇治市内で活動をする当事者団体、ボランティア活動団体、NPO法人、その他市民団体が実施する、宇治市の幅広い地域福祉活動に対して助成金でサポートしています。

子育てから高齢者の方に関わる様々な活動、地域での防災に向けての活動など、ご相談ください。

また、「活動したいけれど、立ち上げまでの費用がない」と言ったような新たに立ち上げる事業は、「新規事業助成」として年間を通じ受付しています。

〈申請受付期間〉 令和5年5月1日(月)～5月31日(水) (※土日祝を除く) ※新規事業助成金のみ通年にて申請可能。

〈使途に合わせて下記の助成金の申請ができます〉

助成金の種類	助成金の使途	助成限度額	助成割合
事業助成	団体が実施する事業に対する助成	1事業5万円 (上限:1団体3事業15万円)	事業費の3分の2を 上限に助成
運営助成	団体が活動する経費に対する助成	1団体2万円	なし
新規事業助成	団体が新たに実施する事業に対する助成	2万円～10万円(1事業のみ) 但し助成額は実施する事業の規模・重要度に応じて決定	なし

〈申請対象となる団体〉

- ・宇治市内に所在し、かつ宇治市内をその活動範囲とする、5名以上で構成される団体のうち、地域の福祉活動を進める財源となる本会会員募集及び共同募金運動に賛同する団体。

※下記団体は除く

- (1)政治活動、宗教活動を主たる目的とした団体
- (2)営利を目的とした団体
- (3)暴力団又は暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体
- (4)社会福祉法(昭和26年法律第45号)第22条に定められた社会福祉法人
- (5)学区福祉委員会及び地区社会福祉協議会

〈対象となる事業〉

- ・地域における福祉のまちづくりに寄与する活動
- ※本会の他の要綱により補助金を交付されている事業は除く。

〈助成の対象期間〉

- ・4月1日から翌年3月31日まで
- ※申請時期よりも前の事業についても、適切と認められた場合は対象となります。

〈申込方法〉

申請書類を宇治市共同募金委員会(事務局:宇治市社会福祉協議会)ホームページより入手の上、必要事項をご記入いただき、窓口にてご提出下さい。活動の内容や団体概要等をお伺いします。

お問い合わせ、事業、運営に関するご相談:0774-22-5650(宇治市共同募金委員会)

うじピョンの「地元に出かけよう」 (催しなどのご案内)

※予定が変更になる場合もありますので、事前のお問い合わせをおすすめします。
※各団体によって、電話等、不在の場合もありますのでご了承ください。

サークルメンバー募集中 (主催: 宇治市老人福祉センターサークル協議会)

- ・吟水会 (詩吟)
内容: シギンがいま、シブーイですよ。詩歌にある古典に親しみ、吟詠と発声による健康増進、同好の集まりによって交流を楽しんでいます。専門家の指導のもと、舞台発表が数回あり。
日時: 第1、3火曜 13時~16時
- ・健康社交ダンス会 (社交ダンス)
内容: ワルツやルンバ、懐かしい映画音楽のメロディーにのって、踊ってみませんか。初心者大歓迎。
日時: 毎週日曜 10時~15時半 毎週水曜 13時~15時半
- ・花あそび (華道)
内容: 楽しくお花と遊んでみませんか。
日時: 第2、4土曜 10時~12時
- ・宇治カラオケ会 (カラオケ)
内容: 人生のいろいろなステージに立って来られた人達が集まり、心のつながりを大切にしながら明るく活動中。
日時: 第2、3、4水曜 9時~12時 第2、4土曜 9時~12時
- ・茶道サークル (茶道)
内容: 初心者大歓迎。
日時: 第2、4土曜 10時~12時
- ・宇治シルバー合唱団 炎 (合唱)
内容: お腹から声をだして、みんなで楽しく歌いましょう。
日時: 毎週木曜 13時~15時半
- ・琵琶窯陶苑 (陶芸)
内容: 自分で作り上げたお茶碗で、ご飯を食べましょう。初心者大歓迎。
日時: 毎週火曜・金曜 9時~16時

※60歳以上の宇治市民が対象。いずれも宇治市総合福祉会館で開催。
☎担当: 宇治市社会福祉協議会 (0774-22-5650)

京都府庁「観桜祭」帰ってきた! 府庁のさくら絵巻 (主催: 大正琴ファンタジー・琴音人)

内容: 宇治市内にて福祉施設や地域活動で大正琴を披露し、利用者・参加者と一緒を楽しんでいます。重要文化財の京都府庁旧議事堂での大正琴「琴音人ライブコンサート」。★大正琴でオーケストラの如く! 文部科学大臣賞の子供2名と大人7名の演奏です。Jupiter、栄光の架け橋、他
日時: 4月2日(日) 13時~14時
場所: 京都府庁旧本館 旧議事堂
申込: 当日、京都府庁旧本館へお越し下さい。
その他: 京都府庁旧本館(重要文化財)の見学可能!
☎担当: 永谷和子 (090-4036-2186)

遊びの学校入学式~2023年度の参加者募集~ (主催: 野外活動団体 遊びの学校)

内容: 当団体は宇治市内の小学3年生以上を対象として毎月第3日曜日に野外活動(キャンプ・川遊び・ラリー等)を実施しています。活動を通じて健やかな心身の育成の一助となれば幸いです。詳細は野外活動団体 遊びの学校をfacebookでご検索ください。
日時: 5月21日(日)
場所: 木津川運動公園
申込: 事務局にご連絡ください。電話 090-5886-6701
メール 07aoki.ang@gmail.com
その他: 通年の参加には年会費と月ごとの参加費が必要になります。詳細はお気軽に事務局にお問い合わせください。
☎担当: 事務局(青木)

ビーバーサロン (主催: ビーバー)

内容: スーパー紙芝居「黒田武士物語」~昔懐かしい紙芝居をスクリーンに映し、さらに音響をプラスしてより迫力ある大人向けの紙芝居に!~
日時: 4月16日(日)
場所: 宇治市総合福祉会館
申込: 予約申し込み不要
その他: 参加費無料。内容についての問い合わせは、電話 0774-51-1275、メール kgfyo05024@yahoo.co.jp
☎担当: 大澤恒是

英語のKAI (主催: 英語のKAI)

内容: 最新ニュースをテーマにした英文をツイート感覚で完成させていきます。学校で好きだった英語でリフレッシュしたい方向けです。英会話にも役立ちます。
日時: 第3火曜 14時~16時
場所: 木幡地域福祉センター
申込: 事前申込み不要 その他: 参加費 100円

【寄附のお礼】

*皆様から地域福祉活動を支えるあたたいご支援をいただきました。誠にありがとうございました。
令和4年8月から令和5年1月末までにご寄附いただいた事業所、施設、団体名を掲載しています。
(匿名希望の法人等及び個人はまとめて掲載しています。)

- 寄附金
【匿名・個人】5件 550,713円
- 寄附物品
宇治市要約筆記サークル「エコー」: スクリーン6台
関西遊技機商業協同組合: 車椅子1台
【匿名・個人】6件:
A4レバーファイル1枚、マグネット15個×4セット、B5×ツシュファイル2個、デコテープ1個、消しゴム2個、下敷き1枚、座布団8枚、紙おむつ23点、紙パンツ3点、紙パッド2点、米30kg、電子レンジ1台

宇治支援学校パソコンクラブ応援隊募集 (主催: 宇治ボランティア活動センター)

内容: 京都府立宇治支援学校のパソコンクラブの運営サポートに、ボランティアとして参加いただける方を募集しています。高等部 20人ほどのクラブで、PowerPoint、Excel、Word や iPad を活用します。
日時: 毎週火曜・水曜・木曜 15時~16時
その他: ボランティアの回数は、週1回でも月2回でもかまいません。
申込: 宇治ボランティア活動センター (vorakatu28@yahoo.co.jp) まで

傾聴ボランティア養成講座 (案内) (主催: 傾聴ボランティアサークル「かかし」)

内容: 誰でも独りでは淋しいけれど、日頃の思いを親身に受けとめてくれる人がいれば、心も和らぎ元気も湧くことでしょう。そこで、そんな方々の良き聴き手となれるよう、傾聴入門講座を開催します。講師: 中瀬真弓(社会福祉法人京都いのちの電話事務局長)
日時: 3月23日(木) 13時半~16時半
場所: 宇治市総合福祉会館
申込: 宇治市社会福祉協議会 (0774-22-5650)、福祉会館窓口でも可。
その他: 参加費無料。定員は30名で先着順。

点訳ボランティア養成講座受講者募集 (主催: 視覚障害者協会・点訳グループ「宇治川」)

内容: 目の不自由な方にとって情報を得る手段のひとつに「点字」があります。文字情報などを点字にする活動が「点訳ボランティア」です。視覚障がい者の暮らしを豊かにするボランティア活動への第一歩を踏み出しませんか?
日時: 令和5年6月~令和6年3月までの第3金曜(月1回程度、全10回) 13時半~16時
場所: 宇治市総合福祉会館
申込: 講座名、氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記の上、郵送・ファクス・メールにて。住所〒611-0021 宇治市宇治琵琶45 宇治市社協気付 点訳グループ「宇治川」宛、ファクス0774-22-5654、メール tenyaku-ujigawa@outlook.jp
その他: 費用3,000円(テキスト代金)
☎担当: 宇治市社会福祉協議会 (0774-22-5650)

介護家族「ほのぼのタイム」 (主催: 宇治市介護者(家族)の会)

内容: 大切な人を介護されているみなさんの交流会。語り、支え合い、学べる交流会です。気分転換も大切ですよ。
日時: 4月7日(金) 13時半~15時、6月2日(金) 13時半~15時
※毎回偶数月第一金曜
場所: 宇治市総合福祉会館
申込: 予約なし。入退出自由。 その他: 参加費無料

まちのコミュニティスペースクロス オープンイベント (主催: 社会福祉法人同協会 DOHOグループ)

内容: 地域で気軽に使っていただける施設が宇治市小倉町にオープン! オープンイベントとして3/26にワークショップを、3/28にてづくりマーケットを開催します。当日は施設利用の登録会も行います。また、施設を利用したいサークルなどの団体や、ボランティアの募集も行っています。
日時: 3月26日(日)、28日(火) 11時~15時
場所: まちのコミュニティスペースクロス(伊勢田ふれあいセンター跡地)
申込: 予約不要
☎担当: どうぼうの家 (0774-20-4080)

災害時に役立つ調理法 (主催: サポートセンターきんと雲)

内容: 私達は15年前より地域のお困り事に対応させて頂いています有償ボランティアの団体です。カセットコンロを使っての簡単調理でいつでも利用して頂ける料理です。男女何方でもご参加ください。少量ですがお味見タイムもあります。入室時マスクと消毒をお願いします。
日時: 4月16日(日)13時~15時
場所: カフェクラリネ(宇治市木幡御園52-11)公共交通機関でお越しください。
申込: 電話(090-6734-0297)、FAX(0774-33-4617)、メール(kintoun.uji@gmail.com) 参加人数20名で、4月8日(土)メ切(20名になり次第メ切)
その他: 参加費無料。コロナ蔓延の場合は延期又は中止になることもあります。ご了承ください。
☎担当: 山下裕美

ボランティアさん募集中! (主催: ひろのこども食堂)

内容: 食事作り、学習支援、パパ&ママと子ども達のカフェなど実施しています。お子さんやご家族の笑顔、触れ合いに元気をたくさん頂きます! ボランティアさん同士もお喋りいっぱい、楽しい時間です!
日時: 不定期(平日は夕方頃、土日は昼前後)
場所: 天理教中背(なかしろ)大教会内
申込: メールやTELにて担当まで。電話0774-43-5561、メール hirono.kodomoshokudo@gmail.com
☎担当: 安村なつ江

ご寄付・遺贈のご相談をお待ちしています

地域での多様な福祉活動を柔軟に応援・推進するためには、皆さまからのご寄付が必要不可欠です。
ご相談は宇治市社会福祉協議会(0774-22-5650)まで。

